

### 第3次東海村地域福祉活動計画 体系図

#### 基本理念

かけがえのない  
一人ひとりの想いと  
行動を紡ぐまちづくり

#### 基本目標

- 1 住民主体による普遍的な小地域ネットワーク活動の推進
- 2 人や活動がつながりあうボランティア市民活動の推進
- 3 その人らしさを大切にする狭間のない支援に向けたネットワークづくり
- 4 一人ひとりの想いが融合する地域生活支援の充実
- 5 地域ぐるみで子育て・子育てを応援するサポート体制の強化

#### 基本計画

- ①福祉活動をともに推進する仲間である地区社協活動が、地域に広く根つき次世代につなげられるように、協力・支援を行います。
  - ②地域の特性や社会資源を生かし、誰もが安心して暮らせるまちづくりを地域一体となって推進します。
  - ③情報発信や考え語り合う場を通し、住民一人ひとりが主人公となる普遍的な地域福祉活動を推進します。
  - ④これまで培ってきた経験を生かし、地域とのつながりを深めながらより主体的な活動ができるように、福祉団体などの運営を側面的に支援します。
- ①市民活動者や団体がいきいきと福祉活動を行えるよう、ともに手を携えながら運営・活動を支援していきます。
  - ②これからを担っていく若き福祉の芽を育てるため、長期的視点に立ち福祉教育を推進し、福祉の心を醸成します。
  - ③さまざまな特技や知識を生かした活動ができるよう、分野・対象別に市民活動者の発掘と育成を一層進めていきます。
  - ④地域活動者のさまざまな想いにこたえられる拠点として、ボランティア市民活動センター「えがお」における情報収集・提供などの機能をさらに充実させていきます。
- ①一人ひとりがその人らしさを大切に地域生活を送ることができるよう、権利擁護についての理解を広め、さらなる地域福祉を推進します。
  - ②住民や地域組織・専門機関が共に手をつなぎ、暮らしの中にある一人ひとりの想いをつなぐネットワークづくりを行います。
  - ③相談者の悩みや不安を軽減できるように、一人ひとりの心配ごとを受け止め、課題解決に向けた助言や他サービス機関・専門機関への橋渡しができるよう連携を図ります。
  - ④みんなの暮らしを応援するための貸付・援護事業を通じて、さまざまな福祉ニーズを把握し、自立した地域生活を送ることができるよう、関係機関と連携した支援を行います。
- ①豊かな長寿社会を創造するために、高齢者の英知が、地域で十分に生かされるよう情報発信や活動を支援します。
  - ②介護保険サービスなどの提供にあたり、本人や家族の自立支援を行うとともに、人々の生活基盤である地域で展開されている福祉活動との融合を目指します。
  - ③一人ひとりの個性を生かしながら社会参加を促進し、地域生活の維持継続を支援していきます。
  - ④住民の生活を安心安全なものにしていくために、地域社会との関わりを深めます。
- ①子どもたちが心身ともに豊かに夢や希望をもって生活できるよう環境を整え、支援していきます。
  - ②養育者が安心して子どもを産み育てられるように、地域ぐるみで子育て世帯を応援していきます。

実施計画

運営理念 しあわせ ともに実感できる福祉

### 第2次東海村社会福祉協議会 発展・強化計画

#### 経営理念

職員一人ひとりの  
高い専門性と  
強い組織力の発揮により  
住民とともに築く  
福祉コミュニティの実現

#### 経営目標

- 1 住民ニーズに迅速かつ的確に対応する専門組織の確立
- 2 住民の理解と協力に基づく安定した経営基盤の確立

#### 経営戦略

- ①積極的な情報公開・説明責任を果たし信頼される組織を、役職員が一丸となって目指します。
  - ②住民から信頼され頼られる組織であるため、職員一人ひとりが常に考え、学び、行動します。
  - ③住民誰もが、必要とする情報を得られるよう創意工夫し、積極的な広報活動を行います。
  - ④住民と共に地域福祉活動計画を策定し、広く評価を得て、時代のニーズに合わせて柔軟に展開していきます。
- ①制度・募金の趣旨や目的を積極的に発信し、多くの理解を得てさらなる増強を目指します。
  - ②安定した経営基盤を確立するため、新たな自主財源確保の方法を確立し、積極的かつ着実に財源確保に取り組みます。

実施計画